

子育て応援アプリの更新について

私立保育幼稚園課

1. 政策等の背景・目的及び効果

本市では平成 30 年 1 月に子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」を導入し、予防接種スケジュールの自動生成ができる環境を提供するとともに、プッシュ通知を活用し、乳幼児の健康診査や地域の子育て情報を子育て家庭に届けています。アプリ登録件数は増え続け、令和 7 年 12 月末時点で 1 万 3,520 件となっていますが、令和 6 年度の新規登録は 1,154 件（前年度比－117 件）に留まっており、社会情勢の変化を踏まえるとともに子育て世帯のさらなるニーズに応えるため、内容の見直しが必要です。

現在、国は育児負担の軽減に向け、必要な情報を最適に届ける仕組みの構築を進めており、子育て世帯のライフスタイルに合わせ、アプリの通知機能を活用したプッシュ型支援などの検討が行われています。

本市としてもこのような動向を踏まえ、子育て家庭の状況に応じた情報発信やより適切な支援につなげていくため、令和 8 年度に新たな機能を備える子育て応援アプリに更新するものです。

2. 内容

現在、国では住民の利便性向上や自治体業務の効率化を目的として母子保健DXを推進していますが、これは多くの自治体で導入された母子健康手帳アプリを活用し、アプリと「自治体・医療機関等をつなぐ情報連携システム」（PMH）との連携を図ることによって、将来的にスマートフォンで健診受診や健診結果を確認することを可能とし、プッシュ型支援につなげる取り組みとなっています。

現在の「スマイル☆ひらかたっ子」の主な機能については、AIによる予防接種スケジュールの自動作成、子どもの成長に合わせた健康診査の受診勧奨や子育て情報のプッシュ通知等であり、子育て世帯が必要な情報提供に活用してきましたが、自治体独自のシステムとなっているため、今後のサービス向上を見据えると、PMHとの連携が可能なアプリに更新する必要があります。

また、更新にあたっては、次ページに記載のとおり、より効果的な情報提供やイベント予約などに対応することで、保護者の負担軽減を図るものです。

〔更新後の主な機能等〕

区分	項目	内容・拡充機能
基本機能	予防接種 AI スケジューラー	・ 予防接種スケジュールの自動生成と接種年月日や種類等の記録 【拡充】 除外日（休診日、自己都合等）の設定
	成長記録	・ 子どもの成長や健診結果の記録 【拡充】 健診記録への写真添付 【拡充】 編集・閲覧権限の設定
	プッシュ通知等	・ 予防接種の事前通知やイベント情報の配信等 【拡充】 ひとり親や多胎児世帯への直接通知 【拡充】 通知一覧の表示
拡充機能	転入・転出	【拡充】 アプリを更新せず、居住地変更によるデータ引継ぎ
	多言語対応	【拡充】 12 言語の翻訳（英語・中国語・韓国語・ベトナム語等）
	情報提供	【拡充】 ホームページとの連携により、新着情報を発信 【拡充】 「おやこの広場」の混雑状況の発信
	オンライン予約	【拡充】 子育てイベント等の予約 【拡充】 アンケート機能
	その他	【拡充】 出生前の妊娠期から登録が可能

3. 実施時期等（予定）

令和8年(2026年) 4月～ システム構築、データ作成、周知

令和8年(2026年) 10月 アプリ更新

4. 総合計画等における根拠・位置付け

総合計画 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち

施策目標15 子どもたちが健やかに育つことができるまち

SDGs との関連



5. 関係法令・条例等

児童福祉法、子ども・子育て支援法、母子保健法

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》 令和8年度(2026年度)当初予算

委託料 3, 221千円

《財源》 一般財源 3, 221千円